

総合事業による農業振興・地域貢献

令和元年5月
(総代会)

本県では、少子高齢化や人口減少により農業生産基盤の縮小が懸念され、また、地域の生活基盤の維持も危惧されています。

J Aは、食と農を基軸に地域に根ざした協同組織として、総合事業による農業振興・地域貢献を行っています。総合事業を営むことで、資金や利益が循環し、J A事業の根幹である営農指導・販売・購買事業の充実・強化に繋がっています。

また、「協同組合」とは、組合員の力を合わせて、組合員の農業や生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的とした集まりであり、出資者である組合員は、地域で農業を営み、地域に暮らす皆様です。

J Aでは、総合事業の強みを活かし、移動販売事業や、市町村と連携したイベントの開催など、地域の活性化に貢献しています。

今後、J Aでは、総合事業による健全な事業運営を行い、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とした、自己改革に取り組んでまいります。

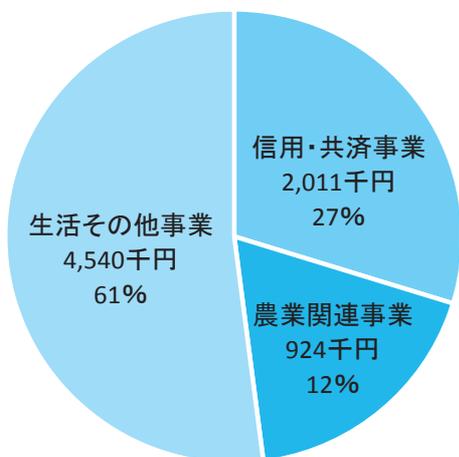
【自己改革の重点取り組み】

1. 地域営農ビジョンの取組強化
2. 組合員の収入拡大・コスト抑制対策
3. 組合員の結集力強化戦略の策定・実践

【営農指導・販売事業の取り組み】

	現状	H31 目標
地域営農ビジョン	5 ビジョン	⇒6 ビジョン
一組合員平均販売高	2,956 千円	⇒3,100 千円
定例訪問先訪問回数	150 回/年	⇒180 回/年

総合事業による利益(H30)



税引前当期利益合計 : 7,475 千円

総合事業による農業振興・地域貢献 (平成31年度計画)

【農業振興】

- ・ 営農指導・経営指導
- ・ 農業管理センターによる農作業支援
- ・ 農事組合法人との連携による農業振興
- ・ 免税軽油の申請手続き支援
- ・ 部会組織活動助成
- ・ 農畜産助成(堆肥・肉用牛振興対策等)

【地域貢献】

- ・ 農涼祭、農業祭、美里あいら夏祭り
- ・ 移動販売事業(走るAコープ号)
- ・ 町内会助成(10 町内会×10 万円)
- ・ 育てよう笑顔プロジェクト、河川愛護会